

「プラナリア・ワールドへようこそ!」

菊陽町立武蔵ヶ丘小学校 5年 城 朱音

1. 研究の目的 川エビをかっている水そうを見ていたら、ガラスの側面に1cmくらいの白くて細長いやっこりと動く生き物がたくさんいた。調べてみると「プラナリア」という生き物と分かった。特別、とってきた生き物ではなく、あまりにもたくさんいたのでどんな生き物でどんな生活をしていて、どんな特徴があるのかを知りたいと思い研究することにした。

2. 研究の方法 次の4つのことを中心にお調べることにした。

① 体の動きや特徴について

② プラナリアのいる場所をさがす(川・池・用水路など)

③ 反応

④ プラナリアの増え方

3. 反応

① やっくりのびや伸びるよって書いてある。目と口があり、触れない(目が悪い)から見えなくて、ふらふらと思うけど、ちうついていない

② 川にいる。水はよく流れている。水流の少ない場所にいることが多い。川エビをかいている水そうでは、がらスの侧面(いたい)のせらや木のえのうらへにくついている。水流の少ない場所にいることが多い。

③ こけなどの植物、(やっこりゅうぐ)生き物などの多くものは、つかまひことができないと思うから。

④ プラナリアは、卵からかかる。他の中生生物、例えば蝶類の卵でも、(やっくわらん)人の仕事でエゴハコ(おとこ)と呼ばれて、木の中にいるのがエゴハコだ。

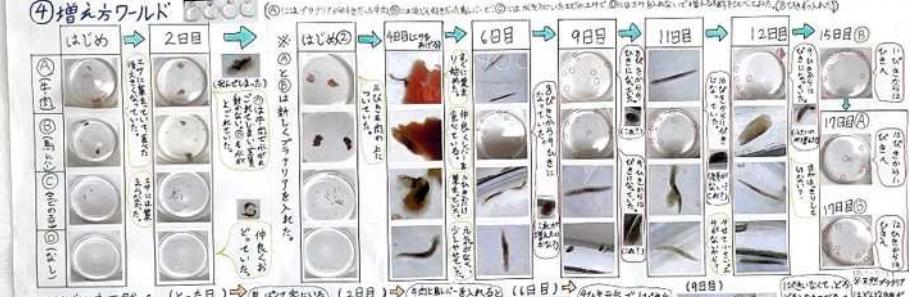
4. 研究の結果

① 体の動きや特徴

② 発見ワールド



③ 食べる物ワールド



④ 増え方ワールド



5. 研究のまとめ